

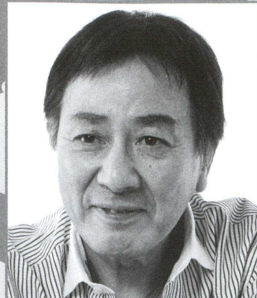
厚生労働省推薦作品

原作=岡野雄一(西日本新聞社刊) 脚本=道又力 演出=喰始

舞台

# ペコロスの母に会いに行く

母ちゃん、ボケるとも悪か事ばかりじゃなかねえ



田村 亮



小林 綾子



藤田 弓子



真乃ゆりあ



西川 鯉娘



汐美 真帆



富田 恵子



西川鯉之丞



前田 倫良



湯川 尚樹



稲吉 靖司



若林 豪



鈴木 千琴



上田 祐華



荒川 朋恵



江藤 慶



コースク☆原遊人



瀬田よしひと



稲宮 誠



山田 敦彦

主催 下関「ペコロスの会」実行委員会  
 共催 下関市 公益財団法人 下関市文化振興財団  
 特別共催 公益財団法人 下関市文化振興財団  
 後援 下関市教育委員会、社会福祉法人下関市社会福祉協議会  
 特別協賛 社会福祉法人 暁会、安岡病院・はまゆう苑、株式会社セービング  
 協賛 特別養護老人ホームみどり園、老人保健施設アイユウ、西中国信用金庫  
 企画製作 株式会社エム・ケイツー  
 製作統括 川阪実由貴  
 制作 田井宏明 高橋佑一郎 菜月ひとみ 池永淳子  
 制作協力 ワハハ本舗株式会社 劇団いず夢 株式会社 CARAVAN 株式会社エクセレックス

## 優しく見守る家族の愛の物語

【あらすじ】

長崎市内の古びた一軒家。年老いてボケかけた岡野ミツエが、舞い落ちる桜の花びらを眺めている。亡き夫サトルの幻が現れ、ミツエの心は一瞬ときめく。幻が消えると、息子のユウイチが帰ってきた。顔はサトルそっくりだが、父親とは違い見事に禿げている。ユウイチのあだ名はペコロス。意味はスペイン語で小さなタマネギ。ハゲ頭がペコロスに似ているため、その名がついたのだ。やがて友人知人が次々訪ねてきて、遂には孫のマサキまで東京から戻ってきた。

### 全国公演スケジュール (2019年6月現在)

9月25日(水)	東京	大田区民プラザ	10月2日(水)	岡山	岡山市民会館
9月26日(木)	東京	大田区民プラザ	10月11日(金)	中国	北京民族文化宮大劇院
9月28日(土)	佐賀	武雄市文化会館	10月12日(土)	中国	北京民族文化宮大劇院
9月29日(日)	熊本	玉名市民会館	10月13日(日)	中国	北京民族文化宮大劇院
9月30日(月)	山口	下関市生涯学習プラザ	10月16日(水)	愛知	名古屋市青年文化センターアートピアホール
10月1日(火)	広島	上野学園ホール (広島県立文化芸術ホール)	10月22日(火)	茨城	小美玉市小川文化センターアピオス

# 2019年9月30日(月)

17:30 開場 / 18:30 開演

## 下関市生涯学習プラザ DREAMSHIP 海のホール

【会場】 下関市生涯学習プラザ DREAMSHIP 海のホール  
〒750-0016 山口県下関市細江町三丁目1番1号

【チケット】 全席自由 前売券 3,000円(当日券 3,500円)

【チケット発売所】 シーモールインフォメーションカウンター / 下関市民館 / 下関市生涯学習プラザ

### 【お問い合わせ】

下関「ペコロスの会」実行委員会  
 TEL 083-232-1118 (シーモール内)

公式サイト  
pecoros.jp

